



平成 28 年度を迎えて



CTF 松阪も 4 月から新年度の事業になります。27 年度の活動実績は下表のようになりほぼ事業計画通りに活動することができました。これも皆様のお力添えによるものと感謝しております。

さて今年度も平成 28 年度 CTF 松阪通常総会が 5 月に開催されます。詳細につきましては、正会員の皆さまに別途ご案内（4 月下旬）を差し上げますので、多数ご参加いただき、建設的なご意見をくださいますようお願いいたします。

以下に昨年度の活動実績を報告させていただくとともに、今年度もご支援・ご協力をお願いいたします。

CTF 松阪平成 27 年度活動実績

☆障がい者対象個人向けパソコン講座開催	35 回	受講者 延 180 名
☆ワーク会員スキルアップ研修会開催	24 回	受講者 延 39 名
☆会員スキルアップ研修会開催	3 回	受講者 延 32 名
☆障がい者・難病患者宅 IT サポート訪問	35 回	
☆IT 関連事業受注による障がい者就労・自立支援	5 件	
☆会報（CTF 通信）発行(月刊)	12 回	



2 月初めにスマホを買った

きっかけはパソコンショップからの DM、OS が Windows10 でパソコンとの連携も簡単・便利とのこと。価格は 16,800 円、今では 9,980 円に値下がりしている。（もうちょっと待ってればよかった）

パソコンや携帯電話の経験は長いほうだがスマホは初めて、月々の通信費が高いというイメージがあったのでいろいろ調べてみた。

DOCOMO の設備を使ってサービスを提供する事業者があって、そこと契約すれば通信費も安くおさまることがわかった。月 1GB まで高速通信ができて月額 637 円。家の中では Wi-Fi で使用しているし、外ではあまり使わないので通信量も契約内でおさまっている。（それならなぜスマホを買ったのか？との疑問はさておき）

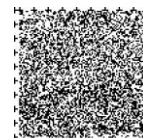
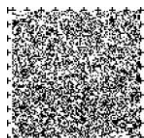
あとはパソコンとの連携であるが、買ってからよく見るとデスクトップがない、小さなディスプレイでは当然とはいえ思惑違いであった。

これから遊びながら徐々に進めていこうと思う。よく遊びよく学べ！！である。



H.O

今月号は文字数が多いので、第 1、第 3、第 4 ページに SP コードを 2 個付けてあります。第 1 ページと第 4 ページでは、先に左下の SP コードを、次に右下の SP コードを読んでください。



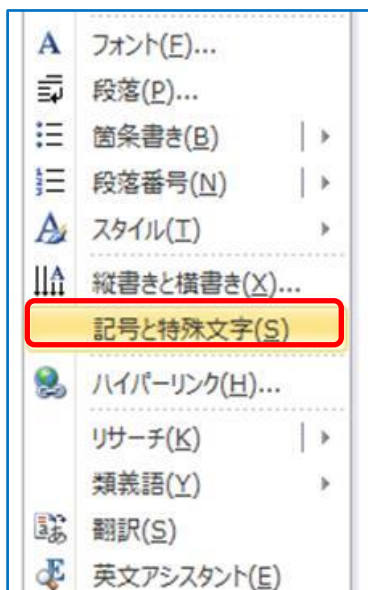
Word 絵文字を効果的に使ってわかりやすい文章を作成する



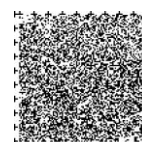
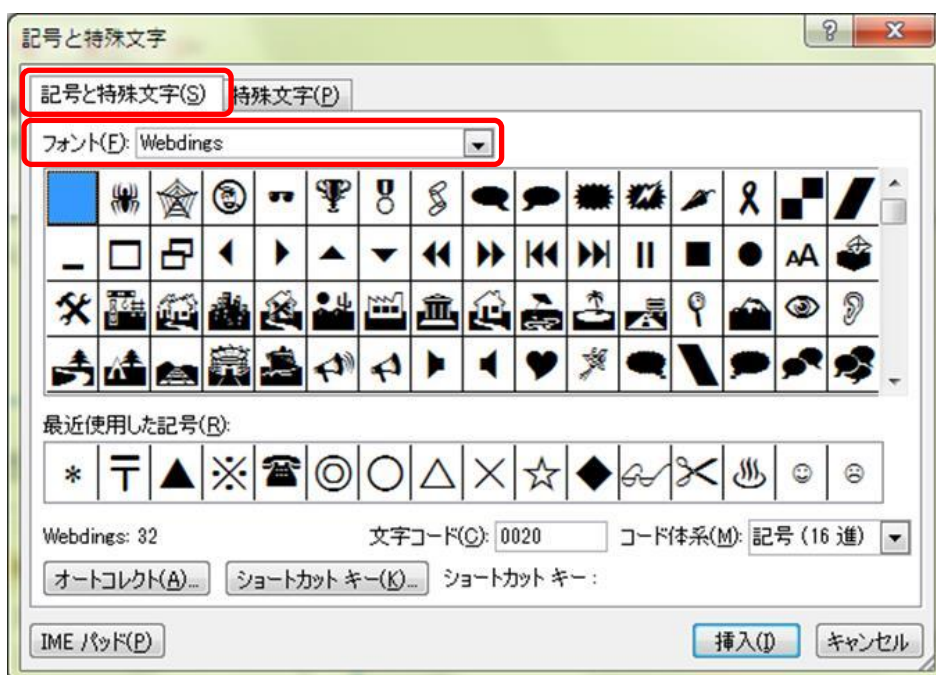
文章の中に絵文字を入れることで、単純な文章にアクセントが付き、見栄えがよくなる。そこで、Windows マークを文章中に入力する方法を紹介する。

堀坂山
松阪港
森林公園

1. 絵文字を挿入したい場所で右クリックして、「記号と特殊文字」を選択する。
2. 「記号と特殊文字」ダイアログボックスの「記号と特殊文字」タブの「フォント」から「Webdings」を選択する。
3. Windows マークが表示されたら、その中から好きなマークを探してクリックし、「挿入」ボタンをクリックする。
4. Windows マークが挿入される。



*このマークは画像ではなく文字フォントで作成されるため文書に挿入するには最適です。「Webdings」以外にも種々のマークが標準で用意されているので活用してみよう。





活動報告

【3月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

(8日、15日、22日)



活動予定

【4月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

5日、12日、19日、26日

松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30

役員理事会

9日

松阪市障がい者福祉センター 13:30~15:00



徒然なるままに

(四) 松坂の祇園祭り

明治以前の松坂における祇園祭りについては、松坂勝覧(しょうらん)の中で(本居宣長著)松坂四天王として

- ① 牛頭(ごず)天王(弥勒(みろく)天王、今は八雲神社)鍛冶町東側立、松坂の惣産神(そうじがみ)也、稲荷の社(やしろ)・住吉の社ありその他末社多し、弥勒菩薩堂・護摩堂あり、神宮寺弥勒院真言宗これを守る。
- ② 御厨神社(御厨(みくりや)天王)本町・紺屋町・職人町・馬食(ばくろう)町・工屋(たくみや)町・魚町などの産神(うぶすな)なり、本社の右脇に稲荷の社あり。
- ③ 雨竜森(うりゆもり)雨竜天王今は松阪神社に合祀)新座町立、新座町近所の産神なり。
- ④ 牛頭天王(毘沙門(びしゃもん)天王、八重垣神社となり後松阪神社に合祀、百足(むかで)町に立つ、西町・極楽町・百足町の産神なり、多聞天堂・弁財天・八幡社有り吉祥山毘沙門寺真言宗。

これら四社、何れも六月七日より十四日まで、毎夜祇園とて参詣多しと、この四社の祭祀を祇園祭りと称し松坂最大の祭典であると書かれている。

弥勒院の牛頭天王社は明治初めの神仏分離令により弥勒院の境内を板塀で分かち八雲神社となり独立し祭神を素戔嗚尊(すさのおのみこと)とよび今に至っている。雨竜神社と八重垣神社は、意悲(おい)神社に合祀され、更に社名を松阪神社となりいまに至っている。

意悲(おい)神社は氏郷公松坂城の鎮守として、松ヶ島から移したもので、祭神に宇迦魂命(うがのみたまのみこと)を祀る社で飯高郡の式内社九座のうち的一座であり、さらに城の鎮守とする際、誉田別尊(こんだわけのみこと)を祭神に加え八幡社となしたものの。

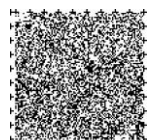
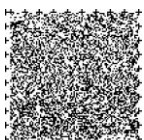
次号に続く



松坂勝覧



松阪神社



今月は関西に転居後も機会を見つけては講習会に参加していただいています A.K 様より投稿いただきました。



きれいな日本語

私自身正しい日本語が使えていなく偉そうな事は言えませんが、最近の日本語は、「ら抜き」、「さ入り」から始まり、的な、超、全然……良い、著しい略語、或いは尊敬語、謙讓語、丁寧語の間違った使い方等々、乱れた使い方が散見されます。

言葉が時代、環境とともに変化するのは仕方ないですが、色々な地方、世代、性別間で円滑なコミュニケーションを行う為の手段である言葉が、人を不愉快にし、理解出来ない表現等は修正した方が良いのでは無いかと考えます。

日本語は、日本で生まれ育った「大和言葉」、中国から取り入れた「漢語」、さらに中国以外の国々から入ってきた「外来語」から形成されており且つ、ひらかな、カタカナ、ローマ字等々、使用目的に応じて種々の文字が柔軟に使われている様に感じます。

日本人はこれらを自国の文化に醸成し、表現の自由度、柔軟性がある言葉にしたのでは無いかと思います。

「胸に迫る」、「胸を打つ」「このうえなく」「胸に染みる」、「お手すきの時に」等も大和言葉だという事ですが、我々は今でもそれらを意識せずに使っている様です。

「大和言葉」から始まり現在に至る迄の日本語の成り立ちに興味を抱き調べてみるのも良いのかな、と思う次第です。

蛇足ですが、日本語の辞書をワープロ、パソコンに組み入れる際に苦労した一つが漢字変換です。そして、個人的にはA TOKの方がIMEに比べて漢字変換等多くの面で優れていると感じています。



編集後記

桜の花とともに新年度が始まりましたね。新入学や就職など心弾む季節となりました。

花粉症の方にとってはマスクが欠かせない憂鬱な季節でもありますよね。ヨーグルトやバナナは、アレルギー症状の改善に効果的だと言われています。また玉ねぎやフキやレンコンも同様の効果あるようで、辛い症状が出る時期だからこそ、花粉症に効果的な食材をおいしくいただいて、元気に乗り切りましょう。



CTF 通信第 157 号

2016年(平成28年)4月発行
発行者 ITを活用した障がい者支援NPO法人
CTF 松阪
発行責任者 川 口 保 美
住 所 〒515-0081
松阪市本町 2181-1
電 話 0598-21-7268
U R L <http://ctf.dip.jp/>

